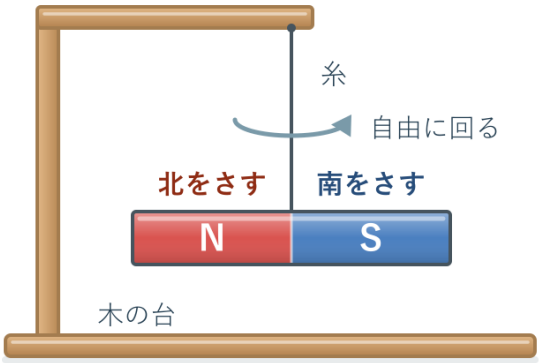
自由に動ける磁石がさす向き

自由に動けるようにした磁石は、どの向きで止まるだろう。方位磁針が北をさすのはなぜだろう

北 ← 3つの図は、どれも左が北、右が南になる向きから見ている → 南

1 糸でつるす



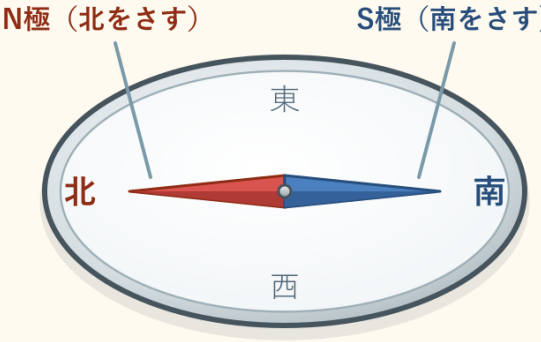
回ったあと、N極が北、S極が南で止まる。

2 水にうかべる



板ごと回って、N極が北、S極が南で止まる。

3 方位磁針（はりも小さな磁石）



はりも、N極が北、S極が南で止まる。

自由に動ける磁石のきまり

同じ向き	形や大きさがちがっても、いつも南北の向きに止まる。
極の名前	北をさす端を「N極」、南をさす端を「S極」と名付けている。
方位磁針	はりは自由に回れる磁石。だから北をさし、方位が分かる。

近くに磁石や鉄があると、はりは引かれる



磁石を近づけると　鉄を近づけると

はりは北をささなくなる。磁石や鉄からはなして使う。

※ 模式図。近くに鉄や磁石がない所で調べた様子。磁石やはりの色は、器具によってちがう。